



# 秋冬野菜の害虫防除について

秋冬野菜はアブラナ科の野菜が多く共通の害虫による被害があります。早めに対策しましょう。



【ヨトウムシ類】

【ハイマダラノメイガ】  
(ダイコンシンシンクイムシ)

【コナガ】



## 特徴

ヨトウガ等の幼虫。昼間は土の中にいて、夜間に活動する。葉をかじり、ボロボロにする。

## 対策

株の周りの土を浅く掘り返して幼虫がいたら捕まえる。薬剤散布をするときは葉裏に十分かける。

## 特徴

苗や定植直後に発生すると生長点付近を食害し、被害が大きいと生長が止まってしまう。

## 対策

糸でつづられた葉を見つけたら中の幼虫を捕まえる。薬剤散布をするときは芯の部分に十分かける。

## 特徴

薄皮を残すように葉を食害する。1年に何世代も繰り返して発生する。

## 対策

葉の上の幼虫を見つけ次第捕まえる。薬剤への抵抗性がつきやすいため、同じ系統の農薬を連用するのは避ける。

## 防虫ネットをかけましょう

### ▼害虫侵入防止のための防虫ネット目合いの目安

対象害虫	目合い
オオタバコガ、ハイマダラノメイガ	2~4mm以下
コナガ、アオムシ、ヨトウムシ類	1.0mm
アブラムシ類	0.8mm
ハモグリバエ、キスジノミハムシ	0.6mm
コナジラミ類、アザミウマ類	0.4mm



【上記の害虫に適用のある農薬の例】

農薬名	プレバシンプロアブル5 アディオン乳剤 アファーム乳剤
適用のあるアブラナ科の野菜	キャベツ、ハクサイ ブロッコリー カリフラワーなど

詳しくは各購買店舗または能勢営農経済センターへお問い合わせ下さい。

- ◆ 対象者 組合員(お1人様3圃場まで)
- ◆ 対象土壤 耕作農地全般(水田含む)
- ◆ 分析費用 無料
- ◆ 申込締切 令和4年11月18日(金)
- ◆ 申込受付 各支店購買店舗または能勢営農経済センター

J A 大阪北部では12月に土壤分析を行います。土壤分析は土の健康診断です。資材価格が高騰しているなか、土の状態を知ることで無駄な資材を減らせます。ぜひご利用下さい。

健 土 の 康 診 断 を し て み ま せ ん か ?



今年から結果表がリニューアルし、見やすくなりました!